

令和5年6月市議会総務委員会資料

【部局横断取組】官民挙げたデジタル化の加速による暮らしやすさの向上

目次

	ページ
1 D X パッケージ2023 について	2～5

情報政策推進室

令和5年6月

DX パッケージ 2023

長崎市DX推進計画において、最初の3年間（令和4（2022）年度～令和6（2024）年度）の重点取組みを定めており、6月議会へ補正予算議案を上程するにあたり、令和5年度に取り組むDX関連事業を **DX パッケージ 2023** としてまとめました。

令和4年度～6年度の重点取組み

デジタル化で見込まれる効果が
高い取組みを、最初の3年間で
重点的に取組みます。

令和5年度に実施する事業予算

(DX パッケージ 2023)

総額 **24億900万6千円**

(令和4年度繰越予算・令和5年度 当初予算・6月補正予算等)

長崎市DX推進計画の概要

(令和4（2022）年度～令和12（2030）年度)

<コンセプト>

「人」が主役のまちづくりを デジタル技術で加速させる。

デジタル化で変わる市民の暮らし

デジタル化で何を指すの？

暮らし × デジタル

= 地域の課題が解決され
自分らしい暮らしが実現

デジタル化で変わる訪れる人の過ごし方

交流 × デジタル

= 多様なつながりと
新たな体験・価値を実感

デジタル化で変わる市役所

行政 × デジタル

= 一人ひとりにあった
利用しやすい行政サービス

【基本方針】

- 情報格差（デジタル・ディバイド）
- 暮らしを支える基盤の最適化
- 活躍の機会を創出
- 変化に対応できる人材の育成のない暮らしの実現
- まちの魅力向上
- スマート市役所への変革

まずは
ココから!!

子育て世帯をサポート

重点

1億3,275万5千円

「若い世代に選ばれる魅力的なまち」
を目指し、仕事・家事・育児に奮闘す
る子育て世帯の負担をデジタル化でサ
ポートします！

- 子育てアプリを活用した母子保健サービスデジタル化 232万1千円
- SNSによる子育て相談システムの導入 167万9千円
- GIGAスクール構想の推進 1億2,823万1千円
- AI型教材活用による個別最適な学びの充実 など

その他の取組み／

- 使いたい・使えない人をサポート
- 地場企業のDX推進・生産性の向上

- スマホサロンの開設 363万1千円
- プレミアム付電子商品券発行 12億9,330万円
- パスロケーションシステムの導入支援 2,950万円
- 漁業者の流通拡大・生産性向上などを支援 100万円 など

魅力の発信と人の流れの創出

重点

7,019万円

長崎の特徴であり、強みでもある「交
流」の歴史。デジタルの力で地域資源に
磨きをかけ、その人にあった情報発信と、
新たなサービスで人を呼び込みます！

- 情報収集・発信の強化等（DMO） 3,014万4千円
- 長崎の夜景の魅力伝えるHPのリニューアル 542万9千円
- オープンイノベーション・スタートアップへの支援 2,252万8千円 など

その他の取組み／

- XRコンテンツの創造

- 被爆の実相を伝えるコンテンツの運用 87万5千円 など

スマート市役所の基盤づくり

重点

1億7,124万円

自宅や職場から様々な手続きやサービ
スを利用できる、窓口での負担も軽減
する市役所へ変わります。

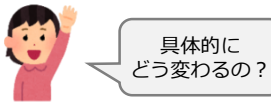
- 窓口・納付書のキャッシュレス化 8,522万1千円
- 電子契約システム・電子調達システムの運用 6,546万6千円
- 地理情報システム（GIS）を活用した行政情報の提供 292万6千円など

その他の取組み／

- 必要な時に必要な人へ届く情報発信
- 情報システムの標準化・共通化

- ゼロカーボンシティ長崎ポータルサイトの構築 134万2千円
- システム移行に向けた取組み 2億9,085万4千円 など

DX パッケージ 2023

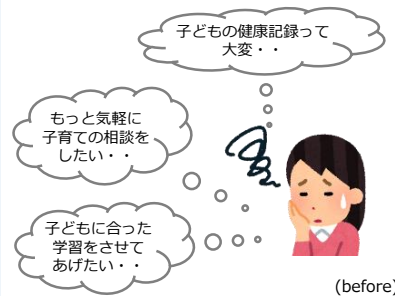


令和5年度のDXパッケージ2023では、**こんな変化を目指していきます。**

令和4年度～6年度の重点取組み

暮らし

子育て世帯をサポート



(before)

2022	DXパッケージ2023	2024
	<ul style="list-style-type: none"> 子育て応援アプリの導入 SNSによる子育て相談システムの導入 GIGAスクール構想の推進 AI型教材活用による個別最適な学びの充実 	

私たちの思い

○子育て家庭の負担や不安を減らし、パパママのゆとり時間を増やしたい
○子どもたちには、一人ひとりのペースや得意・不得意に合わせた学習をしてほしい



(after)

交流

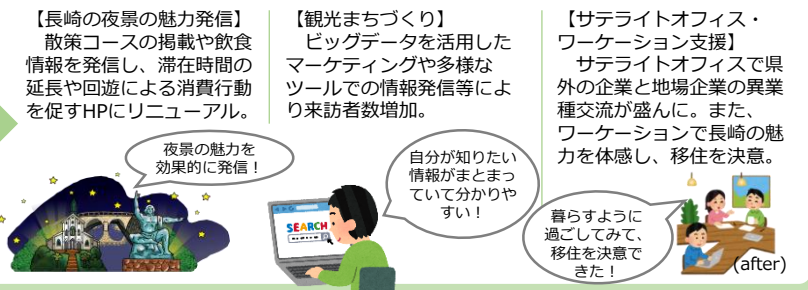
魅力の発信と人の流れの創出



(before)

2022	DXパッケージ2023	2024
	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集・発信強化 長崎の夜景の魅力を訴求力向上 オープンイノベーション・スタートアップへの支援 ワーケーション・テレワーク促進 	

○訪れる前のワクワクを超える旅先での体験やおもてなしを届けたい
○長崎の魅力を知って、実感してもらって、長崎のファンを増やしたい



(after)

行政

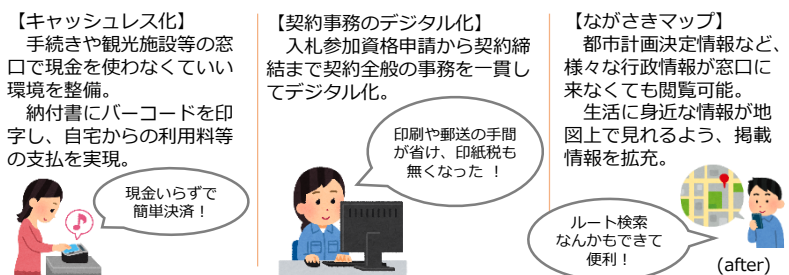
スマート市役所の基盤づくり



(before)

2022	DXパッケージ2023	2024
	<ul style="list-style-type: none"> 窓口・納付書のキャッシュレス化 契約事務のデジタル化 GISで都市計画図など公開 口座振替情報等WEB登録サービスの導入 コンビニ交付の拡充 	

○手続きや支払いで市役所や銀行に行かなくても自宅できるようにしたい
○暮らしに、仕事に必要な様々な行政情報を、必要な人に必要な時に届けたい



(after)

【暮らし × デジタル】

R6年度末までに目指す状態とR5個別事業

下線：目指す状態

基本方針1 デジタル・ディバイドのない暮らしの実現

基本施策1-1 デジタル活用を支援する

個別施策 ・使いたい・使えない人をサポート



基本施策1-2 人と人をつなぐ仕組みをつくる

個別施策 ・地域の困りごとをデジタル技術で解決
・デジタル技術で社会参加をサポート

基本方針2 暮らしを支える基盤の最適化

基本施策2-1 産業のスマート化を推進

個別施策 ・地場企業のDX推進・生産性の向上

・スマート農業・スマート水産業の推進

基本施策2-2 デジタル技術で健やかな暮らしをサポート

個別施策 ・福祉ネットワークの構築
・離島における遠隔診療
・母子保健サービスのデジタル化



基本方針3 活躍の機会を創出

基本施策3-1 データ利活用の促進

個別施策 ・都市OS（データ連携基盤等）の活用
・オープンデータの推進



基本施策3-2 チャレンジの場をつくる

個別施策 ・最新のテクノロジーに触れる場をつくる
・成果発表の場をつくる
・オープンイノベーションを通じた新規事業の創出支援
・スタートアップ支援

基本方針4 変化に対応できる人材の育成

基本施策4-1 GIGAスクール構想の推進

個別施策 ・子どもたち一人ひとりに応じた個別最適な学習の実現
・GIGAスクール構想の環境整備



基本施策4-2 デジタル社会を担う若者の育成

個別施策 ・実践的な学びの場の創出
・最新のテクノロジーに触れる場をつくる（再掲）
・成果発表の場をつくる（再掲）

デジタル技術を利用できない人をサポートする仕組みが構築されている

- ・〔情報政策推進室〕 スマホサロンの開設 3,631千円【新規】
- ・〔教育委員会〕 若い世代によるIT機器等に関する講座等の開催 910千円【新規】
- ・〔教育委員会・各総合事務所ほか〕 身近な場所でのネットワーク環境の提供 6,371千円【拡大】

6月補正

コミュニティ内のつながりを強める仕組みが動き始めている

- ・〔情報政策推進室ほか〕 R5:地域の課題把握、仕組みの検討
- ・〔福祉部〕 障害者の社会参加と就労支援（遠隔ロボットを活用した庁舎案内） 6,749千円【継続】
- ・〔中央総合事務所〕 井戸端パーティーHP等を活用した地域の交流づくり 1,200千円【継続】

生産性等の向上が実証され、導入が進んでいる

- ・〔商工部〕 プレミアム付電子商品券発行（事業者のキャッシュレス推進） 1,293,300千円【新規】
 - ・〔商工部〕 新事業の展開や生産性向上などを支援 207,145千円【新規】
- （チャレンジ企業応援事業費・SNS等活用支援費・デジタル人材確保支援費・中小企業DX推進費）

6月補正

一部6月補正

- ・〔まちづくり部〕 バスロケーションシステムの導入支援 29,500千円【新規】

6月補正

- ・〔情報政策推進室〕 R5:遊休資産のドローン練習場への活用を検討

- ・〔こども部〕 子育て支援センターにおけるICT化の推進支援 500千円【拡大】

（丸尾・西泊・福田区域分）

- ・〔水産農林部〕 漁業者の流通拡大・生産性向上などを支援 1,000千円【新規】

6月補正

心身ともに健康だと感じている市民が増えている

- ・〔福祉部〕 R5:行政・地域包括支援センター間のネットワークの検討

- ・〔市民健康部〕 池島診療所における遠隔診療の試行 3,692千円【継続】

- ・〔こども部〕 子育て応援アプリの導入 2,321千円【新規】

6月補正

- ・〔こども部〕 SNSによる子育て相談システムの導入 1,679千円【拡大】

6月補正

- ・〔市民健康部〕 ながさき健康づくりアプリの利用促進 745千円【新規】

6月補正

新たなサービスの創出につながっている

- ・〔情報政策推進室〕 都市OSの運用と活用の検討 2,027千円【継続】

- ・〔情報政策推進室ほか〕 オープンデータの対象拡大 【ゼロ予算】

- ・〔秘書広報部〕 オープン化に向けた広報写真のデータ化 9,028千円【拡大】

最新のテクノロジーに触れられる場が提供されている

県外からのIT企業の誘致及び若者の起業が増えている

- ・〔情報政策推進室ほか〕 R5:運営主体や運営方法の検討

- ・〔教育委員会〕 プログラミングコンテストの実施 24千円【継続】

- ・〔商工部〕 オープンイノベーション・スタートアップへの支援 22,528千円【継続】

- 新規事業創出機運の醸成 6,000千円【新規】

6月補正

家庭でも安全に端末を利用できる環境が実現している

個別学習や協働学習のための授業内容が構築されている

- ・〔教育委員会〕 安全・安心な家庭学習環境の提供 8,636千円【継続】

- ・〔教育委員会〕 AI型教材活用による個別最適な学びの充実 【ゼロ予算】

- ・〔教育委員会〕 ICTを活用した指導力向上に向けた支援 68,805千円【継続】

- ・〔教育委員会〕 中規模以上の学校における通信環境の改善 19,275千円【継続】

- ・〔教育委員会〕 学習者用パソコン破損故障機対応のための予備機購入 27,523千円【新規】

- ・〔教育委員会〕 学級増に伴う指導者用PC及び無線アクセスポイント購入 3,992千円【新規】

実践的なカリキュラムを産学官が連携して実施している

- ・〔情報政策推進室ほか〕 R5:人材育成プラットフォーム活用の検討

- ・〔情報政策推進室ほか〕 R5:運営主体や運営方法の検討（再掲）

- ・〔教育委員会〕 プログラミングコンテストの実施（再掲）

【交流 × デジタル】

基本方針3 活躍の機会を創出（再掲）

基本施策3-2 チャレンジの場をつくる（再掲）

個別施策 ・オープンイノベーションを通じた新規事業の創出支援（再掲）

基本方針5 まちの魅力向上

基本施策5-1 XRコンテンツの創造

個別施策 ・XRの活用による平和学習コンテンツの創出
 ・XRの活用によるまちの記録と新たな観光資源の創造



基本施策5-2 交流人口・関係人口の創出

個別施策 ・観光地域づくりの推進

・デジタル技術を活用した受入環境の整備
 ・働く場所を選ばない人材の移住促進

R6年度末までに目指す状態とR5個別事業

下線：目指す状態

県外からのIT企業の誘致及び若者の起業が増えている

・[商工部] オープンイノベーション・スタートアップへの支援（再掲）

地域の資源が磨かれ、魅力あるコンテンツとして活用されている

・[原爆被爆対策部] 被爆の実相を伝えるコンテンツの運用 875千円【継続】
 ・[情報政策推進室(ほか)] R5:手法の検討と360°カメラによるまちの記録
 ターゲットとした来訪者が増加している

・[文化観光部] DMOによるデジタルマーケティングや
 情報収集・発信等の取組み 30,144千円【継続】

・[文化観光部] DMOによる映画とタイアップしたプロモーション 1,500千円【新規】 **6月補正**

・[文化観光部] 長崎の夜景の魅力を伝えるHPのリニューアル 5,429千円【新規】 **6月補正**

・[まちづくり部] パスロケーションシステムの導入支援（再掲）

・[企画財政部] ワークーション等を促進するための支援 2,000千円【拡大】 **6月補正**

・[商工部] 企業の「新しい働き方」へのチャレンジ支援 2,589千円【拡大】 **6月補正**

【行政 × デジタル】

基本方針6 スマート市役所への変革

基本施策6-1 スマートフォンの中に市役所をつくる

個別施策 ・行政手続のオンライン化推進



・地理情報システム（GIS）を活用した行政情報の提供
 ・必要な時に必要な人へ届く情報発信

基本施策6-2 業務の見直しと働き方を変革する

個別施策 ・情報システムの標準化・共通化
 ・窓口業務の変革
 ・AI・RPAなどの利用促進



・ペーパーレスの推進
 ・行政のオープンイノベーションの推進
 ・契約事務のデジタル化（電子契約システム）

・ドローンの活用推進
 ・テレワークの推進
 ・職員のICTリテラシー向上
 ・キャッシュレス化の推進

基本施策6-3 セキュリティの確保及びパーソナルデータの適正な取扱い

個別施策 ・情報セキュリティの確保
 ・パーソナルデータの適正な取扱い
 ・職員のICTリテラシー向上（再掲）



市民等の手続きに要する手間や時間が削減されている

・[理財部・上下水道局] 口座振替等WEB登録サービスの導入 4,265千円【新規】
 ・[環境部] 一般廃棄物処理申請のオンライン化 792千円【新規】
 ・[情報政策推進室(ほか)] オンライン申請システムの活用 9,803千円【継続】
 ・[まちづくり部(ほか)] 公開型GISの運用 2,926千円【継続】
 ・[環境部] ゼロカーボンシティ長崎ポータルサイトの構築 1,342千円【新規】 **6月補正**
 ・[環境部] 市民の環境行動につながるSNSを活用した情報発信 1,500千円【新規】

デジタル技術を活用して業務が効率化され、新たな働き方が定着している

・[情報政策推進室(ほか)] R5:システム移行に向けた取組み 290,854千円【拡大】
 ・[市民生活部] 他自治体居住者への本籍地証明書交付サービスの導入 2,767千円【拡大】
 ・[議会事務局] 長崎市議会A I会議録作成システムの調達 1,056千円【新規】
 ・[福祉部] 介護保険事務へのRPAの活用 1,648千円【継続】
 ・[情報政策推進室] 効果が期待される先端技術の検証 5,400千円【継続】
 ・[こども部] タブレット導入による現場対応の効率化等 1,342千円【拡大】
 ・[商工部] オープンイノベーション・スタートアップへの支援（再掲）
 ・[理財部] 電子契約システムの運用管理 15,158千円【継続】
 ・[理財部] 電子調達システムの運用管理 50,308千円【継続】
 ・[消防局・上下水道局] 被害調査・点検業務等へのドローンの活用 977千円【拡大】
 ・[総務部] テレワークを実施するためのネットワークの運用管理 161,713千円【継続】
 ・[情報政策推進室] オンライン動画学習サービスの活用による職員の育成 2,816千円【継続】
 ・[文化観光部・水産農林部・教育委員会(ほか)] 窓口のキャッシュレス化 53,823千円【新規】 **一部6月補正**
 ・[理財部(ほか)] 納付書のキャッシュレス化 31,398千円【新規】

セキュリティ対策が適切に実施され、パーソナルデータに関する考え方が整理されている

・[総務部] R5:セキュリティポリシーの適宜見直しと周知徹底
 ・[情報政策推進室] R5:都市OSにおけるパーソナルデータ運用方法の検討
 ・[情報政策推進室] オンライン動画学習サービスの活用による職員の育成（再掲）